



不登校や引きこもりのフリースペース田園 [茨城]

サロン運営団体名称 不登校を理解しあう会「田園」



1 那珂市

開催日及び開催頻度	
月3回 第2,4日曜日 第3水曜日 10:00~15:00	
開催拠点	代表者自宅
代表者氏名	及川 栄一
1回の参加人数	7人
参加費 (1人1回あたり)	500円
広報方法	<ul style="list-style-type: none"> ●チラシ (随時) ●ホームページ (随時) ●ミニコミ誌 (随時)



開催地域の様子

- 常陸太田市、日立市、東海村、ひたちなか市などの現在不登校の子どもと親御さん、不登校経験者とその親御さんが参加しています。
- サロン「田園」が地理的に中央にあります。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像

- 不登校を理解しあう会で親御さんから「東京や栃木には不登校の子どもを受け入れる居場所があるのに、茨城にはないの」と要望がだされ、居場所の必要性にせまられて開設しました。
- 現在は日曜日に親御さんと一緒に来る子ども同士が友達になり、引きこもりから抜けだすきっかけになっています。
- 将来は平日も子どもの居場所にしたいと思っています。

サロン運営上の協力者



- いる
- 那珂市社会福祉協議会の担当者

運営費の確保方法



- 場所代、お菓子代として500円徴収しています。

連携先・協働先



- 子ども食堂スタッフ養成講座に参加してから、市社会福祉協議会担当者の助言をいただき、「だんらんの家」や「アガッペホットサロン」に参加して、居場所づくりの参考にしました。
- 市社会福祉協議会担当者が開設間もない田園に来られ、不登校を理解しあう会の皆さんと語り合い、案内チラシを作成していただきました。

サロンのウリ



- ひきこもりだった子どもが、ゲームの「スイッチ」を持って来て、初対面の2人でゲームを楽しむ姿に、ゲームが持つ威力を感じました。茨城国体のプレ種目となったeスポーツのサッカーゲームとゲーム機を備えて自宅で引きこもりながらゲームをしている子どもたちに、居場所「田園」で対面ゲームを楽しむ喜びを体験させたいと思います。

団体やサロンのPRポイント



- 卓球やゲームで遊べる所

- ◆助成金の活用によりパワーアップした活動
- ◆サロン活動で使える豆知識
- ◆サロン活動の醍醐味



など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- ゲーム機を備えたことにより、「フリースペース田園」に来るようになった子もいます。その後、子どもどうして友だちになり、外遊びなどしてゲームに熱中することが少なくなりました。
- 卓球をしに来る人もいて、ピンポン玉の跳ねる音が絶えません。

